昭和電工建材からの

防水村・防食村 適材適所な材料選定

近年、都市化の進展により地上施設の発展が、地下施設へと広がってきております。

さらには農地や雑木林などが少なくなり、雨水が染み込みにくいアスファルトの道路などが多くなりました。 そのため、以前よりも多くの浸水被害や**地下構造物への漏水**がおこりやすい状況となっています。

このような状況での地下構造物への防水は必要不可欠であり、内部からの流出・外部からの流入を回避するために 多くの防水工法・材料が販売されております。

しかし、近年地下構造物の用途が多様化しており、使用用途による材料選定・工法選定が必要となります。 特に地下水槽において的確な材料選定を行わないと、短い期間で構造物の劣化へと繋がります。

昭和電工建材では、コンクリート構造物の防水・防食を考え、多数の実績を重ねて参りました。

多様化する地下水槽への「適前適所お前料選定」をご提案いたします。

近年増加する地下構造物







劣化したコンクリート







防水材

コンクリート躯体防水

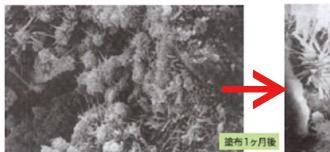
地下内外壁、地下ピット、エレベーターピット

ケイ酸質系塗布防水材

「セレガード DS」(P タイプ) 「スーパーセレガード」(I タイプ)

特長

- 1. コンクリートに浸透し、安定した結晶体を形成し、コンクリート自体を緻密化します。
- 2. 水系材料で環境に配慮した製品です。





ケイ酸カルシウム水和物の生成

長期に渡り緻密化が進行

コンクリート躯体防水 雨水貯留槽、消火水槽

ポリマーセメント系塗膜防水材

「セレタック G」(地上用) 「セレタック S」(地下水槽用)



特長

- 1. クラック追従性に優れ、コンクリートに微細なひび割れが発生してもセレタック防水層が伸長し防水機能を保持します。
- 2. 環境に配慮した製品です。 F☆☆☆☆対応



ビルピット・厨房除害施設には 超耐食性防食工法が必要です。

硫酸及び有機酸によるコンクリートの腐食

硫化水素は、酸化を受けて硫酸に変化し金属やコンクリートなどを腐食させます。 有機酸は、特に液相部で劣化が見られ喫水部付近の劣化が激しくなります。

昭和電工建材の

防食材

コンクリート躯体防食 **ゴルピット、厨房除害施設**

耐有機酸エポキシ樹脂工法

「ショウゼット NCY 工法」

特長

1. 超耐食性能

耐有機酸性・耐硫酸性に優れた材料です。

2. 作業性・安全性

厚塗り可能な材料です。有機溶剤を含まないので、引火燃焼及び中毒性の危険がありません。





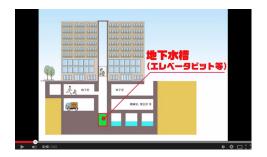


昭和車工建材の

勔



地下水槽における昭和電工建材 防水材・防食材製品をわかりやすい動画にしました。



URL https://www.youtube.com/watch?v=T85fwXm_RAY

昭和電工建材 建設資材

